



11号

NPO 法人よこすかシティガイド協会

黒船

発行：NPO法人よこすかシティガイド協会

発行日：令和6年9月30日

責任者：理事長 小舟 浩治

編集：会報編集チーム リーダー 椿 孔平

URL: <https://yokosuka.kankoh-guide.com/>



HP QR コード

新しい運営体制の始まり

二十周年をこえて(その4)

理事長 小舟 浩治

本年度から新しい運営体制に移行し、どのような変化が見られるのかを紹介します。

① 会の運営業務の組織的实施

運営体制の改編の目的の一つは、理事の業務量を減らし、仕事を持つ会員でも引き受け易くすることでした。昨年まで十六人の理事が個別に分担していた業務を、八人の理事と実務を担当する二十五人の執行委員で分担することになりました。

新体制に移行するにあたり、まずは執行委員を引き受ける会員の確保でした。何人も断られながら、何度もお願ひしてどうにか必要な執行委員を確保しました。しかし、いざ動き出すと実際に業務に係ることで皆様興味を持って取り組んで頂いているように見えます。

また担当者が代わっても円滑に業務の引継ぎが行えるよう、業務ごとの実施要領を実態と照らし合

わせながら推敲を重ね、完成に近づいています。

② ガイドグループへの変更

これまでは市内を五地区に分け、それぞれの地区のツアーを分担して実施してきました。新体制では参加希望するツアーに応募する方式になり、今年度下半期のすべての企画ツアーについて必要な人数のガイドの登録申込がありました。各ツアー実施日までに、初めてそのコースのガイドを担当する会員は、シミュレーションの日に実際にガイドのリハーサルを行って当日のガイドに臨んで頂きます。

③ ツアー実施責任者の選定

新体制の大きなチャレンジは、できるだけ多くの会員に準備、実施、報告を含む全体の運営を行う経験を積んでいただくことです。

今年度前半は混乱を避けるため、地区部会リーダー経験者を選びました。年度後半からは登録したメンバーの中から自主的に責任者を選ぶことで、ツアーガイドチームとしての相互協力の雰囲気が出来

上がることを期待します。

④ 地域グループの設立

同じ地区に在住する会員メンバーで作るグループです。地域グループは、会員の仲間意識や地元の史跡・寺社とのつながりを深めることを目的として作られたものです。来年度には新会員も地域グループに入るので、その活動も益々重要となります。

新体制の大きな利点は、これまで各理事が一人で担当していた業務を、理事と執行委員の複数で担当していることです。今後は益々現役で働いている会員が増えると思われれます。時には仕事の都合上どうしても当会の業務ができないという事態も発生するでしょう。複数名が関わっていることで、交替をお願ひすることが可能であり、また業務も遅延なく進めることができます。

これからは仕事を持っている人でも無理なく引き受けられるよう理事および執行委員で仕事を分担していきたいと思ひます。

■横須賀の名所紹介（第 4 回）

浦賀の見どころ（その①） 橋 孔平

浦賀は、近世は干鯛問屋、廻船問屋、近代は造船業で繁栄し、開国のまちと云われる文化と歴史溢れる地域です。

□郷土資料館□（浦賀コミュニティセンター分館）



- ・浦賀の歴史が分り易く展示解説されている資料館です。
- ・昭和 57 年（1982）4 月、旧浦賀船渠（株）の迎賓館であった表倶楽部跡地に浦賀地域の歴史と文化に関する学習の場として建設された。

・2 階の常設展示室には浦賀地域の歴史の変遷、浦賀奉行所関係の模型、中島三郎助の資料、鳳凰丸（江戸幕府初の大型西洋式軍艦）、咸臨丸、黒船（サスケハナ）の船舶模型等が展示されている。

・浦賀の歴史や文化を紹介する情報紙「浦賀文化」を年 4 回発行している。

*** 浦賀来訪時は是非お立ち寄りください ***

□レンガドック□

- ・世界に 4 か所 5 基しかない大型のレンガドックはこの浦賀に 2 基が存在する。
- ・レンガの種類は撥水性の強い焼過ぎ煉瓦を使用。
- ・レンガの積方：浦賀フランス積、川間イギリス積。
- ・実業家渋沢栄一も浦賀に関係しているんです。

* 浦賀ドック



- ・戊辰戦争（慶応 4 年（1868）1 月～明治 2 年（1869）6 月）で同士でもある中島三郎助の遺志を継いで榎本武揚、荒井郁之助、浦賀の大

店たちなどの努力により明治 32 年（1899）11 月に竣工した。

・平成 15 年（2003）3 月に護衛艦「たかなみ」の引渡し式を行い 3 月末に造船所を閉鎖した。（103 年間）

・令和 3 年（2021）3 月末横須賀市にドックを含む敷地面積の約 28%が住友重機（株）より寄贈された。

*** 見学は当ガイド協会でも承っております ***

* 川間ドック

（今は海水が入った状態だが見学は可能）

- ・筆頭株主の渋沢栄一は周囲からの懇願で東京石川島造船所の取締役会長に就任し、明治 26 年（1893）

渋沢栄一の発議から一大船渠を浦賀の川間館浦海岸に造る事にした。

- ・明治 28 年（1895）10 月浦賀分工場の建設を開始、明治 31 年（1898）11 月に竣工した。
- ・明治 35 年（1902）浦賀船渠との過当競争で浦賀船渠に買収される。買収金額は 100 万円 で 10 万円を現金で 90 万円は株券で貰いこの時点で渋沢栄一も浦賀船渠の大株主となった。
- ・昭和 59 年（1984）に閉鎖した。（約 83 年間）

□叶神社□

縁起によれば、平家物語に登場する「文覚上人」が源氏の再興を願い、房総半島の鹿野山に修行した折に、もし自分の大願が叶えられるなら、良い土地を選んで神社を建てると誓った。

- ・養和元年（1181）平清盛が死に、この願いが叶えられそうになり、神社を建てる場所を探した結果、鹿野山の対岸である西浦賀の地が選ばれ、ここに庵を建て石清水八幡宮を勧請した。
- ・文治 2 年（1186）壇の浦の戦いで平家が敗れ源氏の世になると、大願が叶えられたとして「叶明神」の称号が与えられたとある。
- ・縁結びの御守は西が勾玉、東が袋を各々を販売。
- ・東西叶神社には子連れの一対の狛犬が鎮座する。

* 西叶神社



現在の社殿は天保 9 年（1838）に火災に会い天保 13 年（1842）に再建した。

平成 30 年から 3 年かけて 180 年ぶりに本殿改修が行われた。

- ・彫刻 230 点余りは安房の彫刻師である後藤利兵衛が彫ったものである。

向拝は龍、本堂格天井は花鳥。大棟を担ぐ力神の彫物が見ものである。

- ・裏山に文覚上人の「庵」があった事から、叶神社創建 800 年の行事として昭和 59 年（1984）9 月、「文覚上人庵跡」の碑を建立した。

* 東叶神社



・山頂には浦賀城跡、本殿、勝海舟断食の跡、造船所殉職者の慰霊塔等があり眺望も素晴らしい。

- ・社務所横には安政 7 年（1860）咸臨丸出航に際し勝海舟が断食の水垢離をした井戸がある。
- ・石垣を開いた祠奥に石の弁天様が祀られている。

【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。

年会費 個人 1 口 3,000 円・団体 1 口 5,000 円 詳細は電話 090-2663-6003（理事長 小舟 浩治）まで

2024年度10月から3月までのガイドツアー予定

| 番号 | 実施日 | 企画ガイド名 | 見どころ | 受付締切 |
|---------|----------|--------------------------|-----------------------|----------|
| 2024-13 | 10/5(土) | 爽秋の鎌倉道 新善光寺から森戸神社へ | 新善光寺、旧東伏見宮別邸、森戸神社 | 9/26(木) |
| 2024-17 | 10/7(月) | 坂本龍馬の妻お龍と横須賀 | 信楽寺、お龍居住地、龍本寺、終焉の地 | 9/30(月) |
| 2024-14 | 10/13(日) | 三崎から城ヶ島 文学と歴史の散歩道 | 見桃寺、海南神社、ウミウ展望台、城ヶ島灯台 | 10/4(金) |
| 2024-15 | 10/19(土) | 東海道脇往還浦賀道を歩く <大津～浦賀奉行所跡> | 西叶神社、愛宕山、浦賀奉行所跡 | 10/9(水) |
| 2024-16 | 10/27(日) | ワイ！フェスタおっぱまと夏島見学会 | 明治憲法記念碑、夏島、Yフェスタ会場 | 10/17(木) |
| 2024-18 | 11/8(金) | 東京湾要塞、観音崎砲台を巡る | 砲台跡、海の見晴らし台、走水低砲台跡 | 10/31(木) |
| 2024-19 | 11/15(金) | 西海岸を歩く1 御用邸から佐島 | 長者ヶ崎、立石公園、佐島天神島 | 11/8(金) |
| 2024-20 | 11/21(木) | 錦秋の鎌倉道 名越切通から元八幡宮へ | 法性寺、曼荼羅堂、名越切通、元八幡 | 11/14(木) |
| 2024-21 | 11/30(土) | ちいさい秋 # 9 | 若山牧水歌碑、白髭神社、長沢の里山 | 11/22(金) |
| 2024-22 | 12/5(木) | 西海岸を歩く2 三崎口から荒崎へ | 和田長浜海岸、ソレイユの丘、荒崎公園 | 11/27(水) |
| 2024-23 | 12/13(金) | 神武寺の秘仏拝観と晩秋の鷹取山 | 海宝院、神武寺、鷹取山 | 12/6(金) |
| 2024-24 | 12/19(木) | 市民文化資産を巡る街なか散歩 | 妙真寺、曹源寺、子之神社、ヴェルニー公園 | 12/12(木) |
| 2024-25 | 1/11(土) | 追浜七福神めぐり | 良心寺、観音寺、能永寺、独園寺、雷神社 | 12/26(火) |
| 2024-26 | 1/16(木) | 浦賀のポンポン船と 常福寺の地獄極楽図拝観 | 東耀稲荷、東・西叶神社、常福寺、東福寺 | 1/9(木) |
| 2024-27 | 1/28(火) | 武山初不動！ 三浦三山を越え一騎塚へ | 三浦富士、砲台山、武山、武山不動院 | 1/21(火) |
| 2024-28 | 2/2(日) | 海軍航空発祥の地・追浜をゆく | 海軍航空技術廠跡、海軍航空発祥之地碑 | 1/23(木) |
| 2024-29 | 2/15(土) | 浦賀みちを歩く <久里浜～浦賀> | 怒田城跡、真福寺、東福寺、西叶神社 | 2/6(木) |
| 2024-30 | 2/20(木) | 河津桜と和田義盛の足跡を辿る | 河津桜、小松ヶ池、来福寺、和田義盛旧里の碑 | 2/13(木) |
| 2024-31 | 2/26(水) | 北斎ゆかりの古道を歩く | 真福寺、御林、東福寺、西叶神社 | 2/19(水) |
| 2024-32 | 3/3(月) | 子安の里の謎の砲台跡と流し雛の神事 | 子安の里、西浦砲台跡、浄楽寺、芦名城址 | 2/21(金) |
| 2024-33 | 3/8(土) | 早春の海 浦賀から走水へ | たたら浜、観音崎灯台、走水神社、走水低砲台 | 2/27(木) |
| 2024-34 | 3/14(金) | 春めく時節に三浦一族の史跡と仏像を巡る | 衣笠城址、満昌寺、清雲寺、満願寺 | 3/6(木) |
| 2024-35 | 3/19(水) | 桜の走水水源地公園と走水神社を参拝する | 走水水源地公園、御所ヶ崎、走水神社 | 3/12(水) |
| 2024-36 | 3/24(月) | 浦賀みちから塚山公園の桜眺望 | 塚山公園(桜)、十三峠、三浦按針夫婦供養塔 | 3/13(木) |

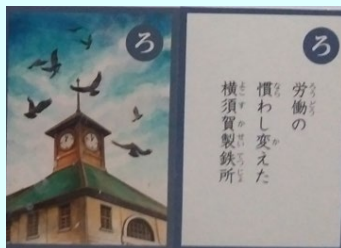
申込み方法については下記協会ホームページをご覧ください。

「よこすかシティガイド協会」ホームページ
<https://yokosuka.kankoh-guide.com/>、または右のQRコードから。



小栗上野介顕彰会募集の
小栗かるた当選

鈴木孝雄



小栗上野介は、横須賀製鉄所を建設、日本の近代化の礎を築いた人で、横須賀にとっても大恩人であり、直ちに3件応募した。1件目は「不定時を時計が変えた勤務かな」で江戸時代の不定時(明け六から暮六つまで)を時計により、実働10時間に規定。2件目は「侍の切れ味凄し剣と知と」で通貨交換比率交渉時の侍姿と頭の冴え。3件目は「上野介が残した土蔵(造船所)で日露戦争に勝利できた」と明治45年東郷平八郎が謝辞。

結果的には、1件目を編集者側の都合で「労働の慣わし変えた 横須賀製鉄所」に改修された。今回の応募者は全国から1,000件あり、当選は、その中から「いろはかるた」の44件であった。

11期生続々デビュー

富澤武夫

5月・6月のベースツアーで新人9人がガイドデビューしました。当会が日米親善ベース歴史ツアーを観光協会から委託されたのが平成19年度。以来、新人のデビュー戦はこのベースツアーでした。

35分という短時間の中で、ヴェルニー公園を歩きながら、横須賀の歴史の核心部分を要領よく話すのはベテランでも大変。お客さんの顔をまともに見れない。話しが飛んで頭が真っ白なんてことは先輩の誰もが経験したこと、そんな中、今年の新人はレベルが高いと評判。入会後のよこすか散歩検定でものびのびと話している印象がありました。ベースツアーも優勝!と思いきや、直前の特訓では、指導の研修委員から容赦ないダメ出しが。でも、各自が工夫をこらして本番をやり切ったのです。

秋のツアー前には、また楽しい特訓があり、残りのメンバーがデビューします。応援よろしく!



よこすか散歩ガイドデビュー

大澤美恵子



7月26日、「よこすか散歩・中央地区コース」に8歳から78歳の総勢21名の「沖縄山愛会・富士山登山4日間」の皆さんをお迎えしました。

ガイドを務めたのは11期生の新人4名。全員それぞれに下見を重ねながら猛暑対策を考え、日陰や室内をうまく利用して安全なご案内を果たしました。三笠ターミナル、ティポディエ邸、ヴェルニー記念館などの施設の皆様には大変お世話になりました。

この日は潜水艦の入港に合わせ、艦船を見慣れている皆さんも大変喜んでくださいました。相互に基地の街ならではの情報交換を行ない、良い交流の時間を過ごし、終了時に参加者から「丁寧でわかりやすい説明」で「興味深いお話がたくさんありました」との感想をいただき、ガイド全員笑顔でデビューを飾ることが出来ました。

シティガイドとよこすか散歩 【開催日】毎週日曜日

予約受付:ご利用日の8日前18:00まで 先着順受付

コースA

港よこすかハイライトコース 募集 16名

軍港、どぶ板通り、記念艦三笠など「これぞ横須賀」のスポットを楽しくご案内します。

集合:午前8:50 京急線 汐入駅改札前 ~ 解散:午前11:30頃 三笠公園入口

コースB

観音崎へ!うみかぜ散歩コース 募集 8名

東京湾の大型船、走水水源地、低砲台、走水神社、美術館を巡り観音崎まで歩くコースです。

集合:午前8:50 京急線馬堀海岸駅改札前 ~ 解散:午前11:30頃 観音崎公園内

【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。
年会費 個人1口3,000円・団体1口5,000円 詳細は電話090-2663-6003 (理事長 小舟 浩治)まで